

第9回サラシア属植物シンポジウムのご案内

サラシア属植物の普及と国民の健康増進に寄与することを目的として、2008年以来毎年「サラシア属植物シンポジウム」を開催して参りました。本年は、明治記念館を会場として開催します。サラシア属植物の機能性を多くの方に知っていただきたく、多数の方々のご来場をお待ちしております。

日時：2016年11月2日(水)13:00~17:00(受付開始 12:15)

会場：明治記念館 1F 若竹の間 (略図参照)

主催：サラシア属植物普及協会

後援：近畿大学薬学総合研究所、城西大学薬学部、京都薬科大学、サラシアの会

参加費：8,000円(税込、懇親会費・講演要旨集一冊含む)当日支払

*講演要旨集は、一冊1,000円(税込)で追加販売します(当日支払、事前予約可)。

*学生の方は、シンポジウム参加時のみ無料です。

※事前登録が必要です。お申込みは、「サラシア属植物普及協会」HP(<http://www.salacia-association.jp>)「参加申込書」にご記入の上、事務局までFAXをお願いします。

締切り:10月26日(水) ただし、150名になり次第受付を終了させていただきます。

プログラム(講演順 敬称略)

13:00 開会の辞

吉川雅之、京都薬科大学名誉教授

第一部 特別講演 (講演60分・質疑15分)

13:15 ■食品機能評価手法の変遷—特保の誕生から機能表示食品まで—

○清水誠、東京農業大学教授・東京大学名誉教授

14:30~14:50 —休憩(20分)—

第二部 基調講演(講演40分) および 学術発表(講演15分・質疑5分)

14:50 ■“サラシア”に含まれる8つの α -グルコシダーゼ阻害活性成分について

○村岡修、近畿大学 薬学部・薬学総合研究所・アンチエイジングセンター 教授

15:40 ■サラシア属植物の保健作用について

○芳野恭士、沼津工業高等専門学校教授、金高隆、株式会社盛光、古賀邦正、東海大学

16:00 ■ α -グルコシダーゼ活性阻害測定キットの開発

○水井浩司、早川昌子、和光純薬工業株式会社

16:20 ■サラシア属植物によるウイルス症状の軽減効果

○植田文教、小田由里子、富士フィルム株式会社

16:40 事務局・WGからの報告

16:55 閉会の辞

和田政裕、城西大学教授

17:00~ 懇親会(相生の間)

FAX:03-6418-2661

サラシア属植物シンポジウム事務局 浅野行

第9回サラシア属植物シンポジウム[2016年11月2日(水)]参加申込書

1. 参加申込み

参加される会(全て)に○をご記入下さい。(参加費は一律8,000円(シンポジウム・懇親会)です。)

	シンポジウム
	懇親会

追加要旨集 必要冊数 ※参加の方には1冊含まれています。

冊	必要冊数をご記入下さい(1,000円/冊)
---	-----------------------

※参加費・追加要旨集代金は、当日に受付にてお支払ください。

お名前: _____

法人名・所属名: _____

ご住所: _____

電話: _____ (_____) _____

2. 領収書

領収書をご希望の方は、該当箇所にご記入下さい。

(同一会社からの参加者が2名以上の場合は、参加者ごとに領収書を発行いたします。)

	会社名
	会社名+個人名
	その他(_____)

3. お問い合わせ先

第9回サラシア属植物シンポジウム事務局

富士フィルム株式会社 ライフサイエンス事業部 内 (事務局 浅野)

〒106-8620 東京都港区西麻布 2-26-30 FAX:03-6418-2661、E-mail: hiroyuki.asano@fujifilm.com

会場略図

会 場:

明治記念館 1F 若竹の間

東京都港区元赤坂2-2-23

(大代表 03-3403-1171)

アクセス:

- ①JR 中央・総武線【信濃町駅】下車、徒歩3分
- ②地下鉄 銀座線・半蔵門線・大江戸線【青山一丁目駅】下車(2番出口)、徒歩6分
- ③地下鉄 大江戸線【国立競技場駅】下車(A1出口)徒歩6分

